

7/22 赤目四十八滝ゆったり散策・草本観察会の御案内

調査委員会

赤目四十八滝は、三重県名張市にある「室生赤目青山国定公園」に指定されている景勝地です。溪流沿いに散策コースが整備されており、数々の滝や巨岩、柱状節理、豊富なシダやコケなどの植物、こうした自然に囲まれた伊賀忍者発祥の地をゆったりと散策しましょう。

都会を離れ、4～5℃は低い深山で、涼やかな滝の音や川のせせらぎ、鳥やカジカの鳴声に耳を澄ませつつ、咲き始めた美しいイワタバコの群生など堪能できます。

コースは千手滝ないし布曳滝までの折り返しで、2km 程度、ほぼ平坦な遊歩道ですが、1箇所やや急な階段があります（手すり有り）。20 分の距離を1時間くらいかけてゆっくりと歩きます。バス会社への連絡のため、参加の可否を7/15 班会議でお知らせください。

★実施日：7月22日（金）

★集合場所：近鉄大阪線 赤目口駅前 バス乗り場（コンビニ等はありません）

★集合時間：3班・4班は10:00→10:05 発のバスに乗車（鶴橋発 8:33、8:57）

1班・2班は10:25→10:30 発のバスに乗車（鶴橋発 8:57、9:13）

★行程：赤目口駅—赤目滝バス停—溪谷入口（サンショウウオセンター）—行者滝—
霊蛇滝—不動滝—乙女滝—八畳岩—千手滝（布曳滝）付近折り返し—サンショウ
ウオセンター—赤目ビジターセンター—赤目滝バス停—赤目口駅（解散）

★赤目四十八滝 自然探勝きっぷ（近鉄の大きな駅で販売）を購入して下さい。

（近鉄＋三重交通バス＋入山料がセットになっていてお得です）

探勝きっぷを購入されない方は、入り口で入山チケット 500 円を購入して下さい。

★昼食：班別に、千手滝付近、八畳岩付近、霊蛇滝付近のいずれかの場所で、歩く人の
じゃまにならないように、遊歩道から少し外れて摂ります。

★トイレ：溪谷入口の手前と八畳岩付近にあります。

★折り返し点予定時刻： 3班・4班は 13:20 1班・2班は 13:50

★帰りのバス時刻： 3班・4班は 14:40 1班・2班は 15:15

★持ち物：弁当、飲料、敷物、虫よけ、ルーペ、ストック、雨具など

★中止条件：前日 17 時の気象庁天気予報「三重北中部」50%以上の場合中止

<伊賀忍者発祥>

戦国時代、伊賀忍者が赤目四十八滝一帯で、足腰を鍛え、滝で精神修行をし、心技体を磨いていたという。そこに棲む両生類のオオサンショウウオを、水に潜る術などの参考にしていたとか。また、この地を修行の場にしたのは、伊賀忍者の開祖の百地三太夫だそうです。

<赤目の由来と役行者伝説>

「赤目」という名前の由来の1説は、約1300年前、役行者が、滝に向かって修行していると、「不動明王」が牛に乗って出現。その牛の目が赤かったことから、この地を「赤目」と名付けたとのこと。赤目四十八滝の登り口にある延寿院は、役小角（えんのおづぬ）が開いたといわれ、赤目不動を安置しており、この不動尊は東京の目黒不動、目白不動と並んで日本の三大不動の一つに数えられています。他に樹齢350年の枝垂桜は有名です。

赤目五瀑 数多くの滝が存在する赤目四十八滝において、特に見所とされる五つの滝。



Fudo fall
赤目五瀑 その1
不動滝
高さ15mの名瀑。不動明王にちなんで名付けられました。「滝参り」とはこの滝に参ることを意味し、明治の中ごろまではここから奥へは入れなかったそうです。



Senju fall
赤目五瀑 その2
千手滝
高さ15m。滝、岩、樹木、滝壺が調和した美しい滝。岩を伝って千手のように落水するところから名付けられたとも、千手観音にちなんで名付けられたとも言われています。



Nuno biki fall
赤目五瀑 その3
布曳滝
高さ30mから一条の布をかけたように落ちる滝。固い岩をえぐった滝壺の深さに水の力を感じます。



Ninai fall
赤目五瀑 その4
荷担滝
高さ8mの滝が岩を挟んでふたつに分かれて流れ落ちる滝。すぐ上にも滝があり、渓谷随一の景観と絶賛されています。



下山口
長坂山下山口 B13
5,070m
サンショウウオセンターまで
1,100m 徒歩170分

赤目バス停 → 忍者の森
延寿院
赤目ビジターセンター
(エコツアーデスク)
赤目四十八滝 門前界限

赤目牛
Gyōja fall 行者滝
Choshi fall 銚子滝
霊蛇滝広場
不動滝 230m 徒歩6分
Otome fall 乙女滝
Reija fall 霊蛇滝
Hachijo iwa 八畳岩
護摩の窟
千手茶屋
千手滝 800m 徒歩20分
Ryugatsubo fall 竜ヶ壺
布曳滝 900m 徒歩23分
Dainichi fall 大日滝
A9 分岐 3,300m 徒歩110分
長坂山山頂へ870m

長坂山 B6
標高584.7m
4,170m 徒歩140分

絶景パノラマビュー B4



長坂山入山口 A1
1830m 徒歩50分
標高426m

Hyakui iwa 百畳岩
Kakikubo fall 柿窪滝
Kougai fall 笄滝
Amefur i fall 雨降滝
Nanair o iwa 七色岩
Shimai fall 姉妹滝
Suganfuji fall 緋藤滝
Gaikotsu fall 骸骨滝
Naname fall 斜滝
Meoto fall 夫婦滝
Hinadan fall 雛段滝
Koto fall 琴滝
Gankutsu fall 岩窟滝

赤目五瀑 その5
琵琶滝
高さ15m。赤目五瀑の最後。楽器の琵琶に似ていることから名付けられた。絶壁に囲まれた岩風呂のような滝壺は、深い蒼色をしています。

赤目五瀑 その4
荷担滝
2,600m 徒歩70分

赤目五瀑 その3
布曳滝
900m 徒歩23分

赤目五瀑 その2
千手滝
800m 徒歩20分

赤目五瀑 その1
不動滝
230m 徒歩6分

赤目五瀑 その4
荷担滝
2,600m 徒歩70分

赤目五瀑 その5
琵琶滝
2,870m 徒歩80分

3,290m 徒歩90分
Gankutsu fall 岩窟滝

出合
4,270m 徒歩120分
香落溪(落合バス停)まで
赤目香落ハイキングコース
徒歩約120分
※出合からのバスは、運行していません

各散策コースについて

- ゆったり散策コース/散策レベル★** [渓谷入口～布曳滝]
散策を気軽に楽しみたい方にオススメのコースです。
- 渓谷ハイキングコース/散策レベル★★** [渓谷入口～岩窟滝]
運動が得意で体力のある方にオススメのコースです。
- 長坂山トレッキングコース/散策レベル★★★**
[渓谷入口～百畳岩～長坂山下山口]
勾配のある山道で、ハイキングに慣れた方にオススメです。

※各コースをお楽しみいただく際には、歩きやすく滑りにくい靴を推奨しています。

緊急連絡ポイント (インターホン) **階段** 足下にご注意ください **ビューポイント** **転落注意**

※ケガ人・急病人・落石等発見の際は、お近くの緊急電話で、管理センターへお知らせください。

注意事項

- ※出合及び落合バス停から赤目滝行のバスはありません。※百畳岩から先は健脚向きのコースです。※動植物の採取は禁止されています。※オオサンショウウオに触れることは禁止されています。
- ※長坂山へ入山される方は、サンショウウオセンター窓口にて、声をかけてください。※長坂山トレッキングコースは未整備の場所もありますので、十分注意して通行してください。